

いんざい

No.185

2018. 8. 15

議会だより



未来に向かってジャンプ！

(第三部会小学校陸上競技大会／松山下公園 陸上競技場)

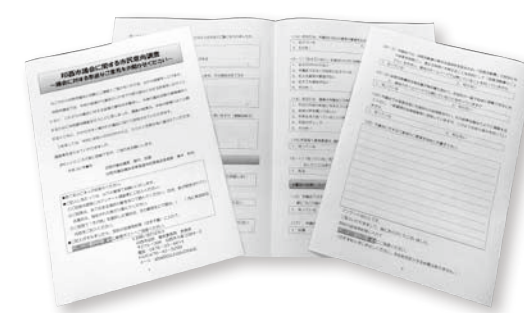


いんざい君 © 2011 Inzai City

P 2・3	皆さんの声で開かれた議会を
P 4	6月定例会 質問者一覧表
P 5～13	一般質問 個人質問18人
P 14	議案と審議結果一覧 発案案・請願・陳情
P 15	補正予算の審査 予算審査常任委員会
P 16・17	各常任委員会の審査 建設経済常任委員会 総務企画常任委員会 文教福祉常任委員会
P 18・19	政務活動費収支報告
P 20・21	市民アカデミー 模擬議会を体験
P 22	議会運営委員会 視察報告 議会改革推進特別 委員会視察報告
P 23	議会だより編集 委員会視察報告 行政視察に来庁 編集後記
P 24	市民の声 次回定例会の お知らせ

市民のための議会をめざして

印西市議会では「開かれた議会」を目指し、これまで様々な議会改革に取り組んできました。例えば、議員定数の



削減、議会のライブ中継と録画の中継及び委員会の録画の中継、一問一答方式や反問権の導入、議会だよりのA4化などです。更に今年度は、将来的な議会のペーパーレス化を視野に入れた、市役所5階（議場及び委員会室等）のWi-Fi化を実現します。

市議会では、更なる議会改革にむけて、市民の皆様の率直なご意向を伺いたいと思います。市民意向調査を実施し、また、女性の方々の生の声を伺いたいと思います。女性議会を開催します。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

「市民意向調査」の実施

市議会として市民の皆様のご意向を直接伺う初めての取り組みとして「市民意向調査」を実施します。

18歳以上の選挙権のある市民を対象に、無作為抽出で2千人の方に調査表をお送りし

ます。調査項目は他市議会の事例を参考に決定しました。例えば、「現在の市議会をどのように評価しますか」「あなた自身が選んだ市議会議員の活動に満足していますか」「あなたは、議員や市議会に何を期待しますか」等々です。

調査票が届きましたら、回答欄に記入して返送してください。

「女性議会」の開催

市議会では市と協力して、初の女性議会を開催します。開催の予定は10月31日で、詳細は7月1日付の「広報いんざい」のほか、市と議会のホームページでもお知らせした通りです。

女性議会の模様は、インターネットでライブ中継し、後日録画中継も行いますので、是非ご覧ください。

あなたの声をお待ちしています

市民意向調査の結果は議会のホームページに掲載するとともに、お寄せいただいたご意見並びに女性議会における様々なご意見やご提案につきましては、議会として真摯に受け止めてまいります。

更に、市議会では皆様の声をお待ちしています。手紙・ファクス・メールなどで書式は自由です。

市民の皆様は率直な声を是非とも市議会にお寄せください。



会議録がインターネットで閲覧できます。

ライブ中継・録画中継を配信しています。



6月定例会

6月定例会は、6月1日から21日までの21日間、開催されました。

市長提出案件は、承認5件、議案13件、報告7件、同意1件、諮問2件の他、発委案1件、請願1件、それぞれ慎重な審議が行われました。なお、議案の議決結果は、14ページに掲載しています。

我が市政を問う

一般質問

6月定例会では6月4日から4日間、18人の議員による個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここではその一部を掲載いたします。
この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

個人質問

1. 小川 義人 ……P5	10. 橋本 和治 ……P9
2. 山田 喜代子 ……P5	11. 板橋 睦 ……P10
3. 浅沼 美弥子 ……P6	12. 伊藤 真一 ……P10
4. 松尾 榮子 ……P6	13. 玉木 実 ……P11
5. 櫻井 正夫 ……P7	14. 軍司 俊紀 ……P11
6. 近藤 瑞枝 ……P7	15. 岩崎 成子 ……P12
7. 小川 利彦 ……P8	16. 稲葉 健 ……P12
8. 山本 清 ……P8	17. 金丸 和史 ……P13
9. 増田 葉子 ……P9	18. 海老原 作一 ……P13

個人質問

こども110番の家

小川義人議員

質問1 危険な目にあった子どもたちの駆け込み寺として、「こども110番の家」がある。一時は拡大したが、近年は減少傾向にあると聞く。設置箇所の推移はどうか。

教育部長 平成29年度の設置箇所は少し減って、1461箇所である。状況については毎年、学校に協力家庭・事業所等の現況調査を依頼し、把握を行っている。

再質問 「こども110番の家」の更新等の依頼を、教育委員会からとしてはどうか。

答弁 広報いんざいに協力依頼の記事を掲載しているが、継続のお願いを加えたい。

再質問 運用状況として昨年度、「こども110番の家」の利用報告はあったか。

答弁 利用報告はなかった。協力者等からの運用上の意見等はないが、住居、事業所がない場所には標示板を設置できないという課題がある。

質問2 成田市の小学校は、文部科学省のモデル校として、総合的な学習の一環で、防犯学習ソフト「聞き書きマップ」を導入した。児童が情報を集め、地域の防犯マップを作った。導入結果、地域の連携も深まったとのことである。本市も、当該学習ソフトを導入してはどうか。

教育部長 有用性はホームページで確認している。今後、先進校の一つとして、調査研究を進めていきたい。

個人質問

子育て応援ファミリーサポートの報酬改善を

山田喜代子議員

質問1 子育ての援助をして欲しい方（利用会員）、子育ての援助を提供出来る方（提供会員）が相互援助を行うのがファミリーサポート制度だ。それぞれの人数は。

健康福祉部長 利用会員は平成27年度から29年度まで395名、486名、540名。提供会員は86名、82名、84名。

再質問 利用会員が払う時給700円が提供会員の報酬となる。利用会員の負担は軽く、提供会員の報酬を市の負担で上げる考えはないか。

答弁 会員間のサポーター会議の中で意見を聴く。

質問2 非常勤職員全体のうち福祉部門は205名、教育部門は177名が低賃金で働いている。労働に見合う賃金アップの考えはないか。

市長 平成32年度から会計年度任用職員制度へ移行するもので、常勤職員との均衡を考



え整理するよう指示している。こうした検討の中で賃金等の処遇を含め精査していく。

質問3 将来の交通体系について市長の考えを問う。

市長 ふれあいバスや路線バスの充実は大きな課題だ。市全体を見据え交通体系のあり方を総合的に検討し、利便性が高く、効率的、効果的なバス交通となるよう努める。

質問4 UR（都市再生機構）賃貸住宅空き室を市営住宅にする為の行動は。

市長 情報収集を行う。



バリアフリーのまちを

東京五輪のレガシーに

浅沼美弥子 議員

個人質問

質問 バリアフリー化を、点から線へ線から面へと進めるため、12年ぶりにバリアフリー法が改正された。法律改正の趣旨を生かし、バリアフリーの面的整備を進めていくべきではないか。

都市建設部長 面整備については、法改正の必要な情報収集に努め対応してまいりたい。

再質問 ニュータウン地区と、それ以外の地区においての格差についての認識は。

答弁 地区全体として比較す



るとバリアフリーに差が生じていると認識している。

再質問 法改正により、マスタープラン制度が創設されたが策定についての考えは。

市長 地域の実情に合わせた総合的なマスタープランについて検討したい。

再質問 木下駅を中心とした地域には、市役所本庁、総合福祉センター、中央保健センター、今年開所するふれあいサポートセンター印西のほか警察署、消防署、郵便局、診療所等の医療関係、スーパーや小売店等が集積している。さらに、地域包括支援センター圏域の中で、一番高齢化率が高い地域でもある。そこで、この木下駅一帯を重点地区に定め、マスタープラン策定を検討してはどうか。

答弁 まさにその通りと承知している。前向きな姿勢で取り組んでみたい。

個人質問

運転免許返納による

足の便への不安解消を

松尾榮子 議員

質問 高齢者の運転免許自主返納に対するタクシー等の補助の考えはないか。

健康福祉部長 福祉タクシーは現在、要介護認定を受けた認定者を対象としている。

再質問 高齢運転者が免許を返納しない大きな理由に返納後の生活の足の便への不安がある。ふれあいバスは車を使わない市民、高齢者の足として最も頼りになる存在。以前提案した中央駅圏や牧の原駅圏から平岡自然公園へのルートを含め、ふれあいバスの見直しはいつから進めるのか。

企画財政部長 現在、本塾第二小学校周辺の乗合タクシー及び師戸地区の路線バスの実証運行の検討を進めているが、今後はふれあいバスの運行についても、地域公共交通会議の「ふれあいバス見直し検討分科会」において課題等を研究していく。



再質問 我孫子市は多発する高齢ドライバーの交通事故を未然に防ぐため、平成29年6月から運転免許自主返納者へ公共交通機関優遇制度を開始した。流山市や八街市などでも運転免許返納の特典を設けている。返納で移動手段が大きく変わる高齢市民が生き生きと暮らせるよう手だてを考えていくべきだがいかがか。

市長 議員の提案もふまえ先進的な取り組みをしている自治体等の事例を調査し、取り組んでいきたい。

個人質問

有害鳥獣による被害と駆除

櫻井正夫 議員

質問1 有害鳥獣による被害状況は。

市長 平成29年度の被害額は、水稲99万6千円、いも類19万6千円、野菜4万4千円、豆類16万9千円、タケノコ30万円、果樹1万8千円、合計で128万5千円である。

また、イノシシによる被害地区は、印旛地域で12地区、本埜地域で7地区、印西地域で6地区の合計25地区において、稲作・畑作に被害を受けている。

再質問 29年度に捕獲された鳥獣の頭数は。

環境経済部長 イノシシ612頭、ハクビシン182頭、タヌキ241頭、アライグマ16頭及びカラス等をはじめとする鳥類119羽を捕獲している。

再質問 30年度の駆除に関する予算は。

答弁 有害鳥獣駆除業務96万円、小型獣捕獲・回収業務52万9千6百円、イノシシ駆除業務72万0千円、合計で134万5千6百円である。

質問2 スズメバチの駆除を無料にすることはできないか。

環境経済部長 市民に一部負担をいただいていることは、私有財産の管理の観点と同時に、受益者負担の原則及び公益上の必要性を勘案した結果、実施しているものであり、全額補助することは難しいものと考えている。



個人質問

使用済みオムツ

保育園での処理がGO

近藤瑞枝 議員

質問1 平成29年第4回定例会において、保護者・保育士の負担軽減のため使用済みオムツを園で処理するように求めた。現在の状況は。

市長 5月1日から、公立保育園で処理を実施している。

再質問 民間保育園での実施に係る支援を考えているか。

健康福祉部長 支援方法を調整し、速やかに進める。

質問2 小中学校におけるジエンダー平等教育への取り組みは。

教育長 各種研修会で教職員の理解を深め、児童生徒には教育相談を充実させ、合理的配慮を図る体制を整えている。

再質問 児童生徒、保護者、教職員からの相談例はあるか。

答弁 学校からの報告はない。

再質問 無償提供される、千葉大学作成のLGBTへの理解を深めるビデオ教材を利用する考えはあるか。



答弁 内容確認の上、各学校に活用を図るよう周知する。

質問3 平成29年度に納入された児童用椅子・机は、これまでの物より、高さ調整に要する時間が2倍以上かかる上に重い。教職員から多くの不満が届いている。現場の声や状況に配慮し、それらを反映した物を選定すべきではないか。

教育部長 様々な意見を参考に決定していく。

交通不便地域解消に向け

一歩前進

小川利彦 議員

個人質問

質問 1 本笠第二小学校周辺の乗合タクシー実証運行の進捗状況は。

企画財政部長 小学校周辺地域対策分科会を設置し、経路等を検討している。

再質問 この乗合タクシーをスクールバスとして利用する考えはないか。

答弁 本笠第二小学校周辺の交通不便地域の解消を目的とした、朝夕の定時運行は、通勤・通学で駅に向かう運行経路や時間となっていることから、スクールバスとしての活用は難しい。

再質問 実証運行の実施はいつからか。

答弁 12月の運行開始で関係機関と協議を進めている。

質問 2 鎌ヶ谷本笠線バイパスなどの開通に合わせた市道整備の予定はどうか。

都市建設部長 県道の開通により、市道に支障が生じない



鎌ヶ谷本笠線バイパス整備中の道路

よう千葉県と調整する。

再質問 交通の流れが変わる可能性等に配慮した道路計画を作っているか。

答弁 新たな県道を反映した市道整備計画はない。

再質問 地域幹線道路の進捗状況はどうか。

答弁 事業用地の確保に向け、交渉を進めている。

再質問 市道竜腹寺線はどうか。

答弁 道路橋示方書が改定され、設計見直し作業中である。

個人質問

災害時のトイレ 尊厳保つ備蓄を

増田葉子 議員

質問 災害時のトイレ問題は、近年広く知られるようになってきた。トイレに行かなくて済むよう水分摂取を控えることで、健康被害を引き起こした事例も報告されている。市民アカデミー第19期生の卒業論文で、災害時のトイレの問題は、人間の尊厳や生存権にかかわることとし、避難者50人に1台の備蓄が望ましいという研究成果を発表している。平成27年第3回定例会では、100人に1台でも必要数に達していないと答弁しているが、現在はどうなっているか。

総務部長 指定避難所への避難者については、現在の備蓄数で足りると考えている。

再質問 下水道が破損した場合はどうか。

答弁 備蓄しているマンホールトイレ40台が使用できない状況が考えられる。

再質問 100人で1台とし



組立式簡易マルチトイレ

て4千人分になるが、その不足分はどうするのか。

答弁 簡易トイレ等を活用してもらうことになる。

再質問 バイオトイレは倉庫に入れておくのではなく、平常時から使い方に慣れ、非常時もそのまま使える。災害時のトイレ問題を平常時から意識づけることもできる。マンホールトイレの代替としてバイオトイレを検討しないか。

答弁 活用例など情報収集に努めている。

個人質問

中学の過剰な部活動は 人権問題ではないのか

山本清 議員

質問 1 印西市内の中学校の授業は年間で800時間程度。一方で年間1100時間以上、部活動をやっている部が多数ある。今年3月19日に出た、国の「部活動ガイドライン」は、平日2時間、休日3時間、週休2日など、数値を挙げて部活動の練習を規制している。このガイドラインをどう考えるか。

教育長 このガイドライン策定の背景としては、生活の中における部活動の割合が高く、生徒にとっては心身ともにオ



ーバーワークとなり、部活動以外の有意義な活動ができないケースが見られることがあり、改革の方向性については前向きに受け止めている。

再質問 市立中学校でガイドラインは遵守されているか。

答弁 各中学校では、年間活動計画を見直し、ガイドラインに従うよう努めている。

再質問 いまだにガイドラインを守っていない部活動があることを私は確認している。過剰な部活動は、人権侵害ではないのか。

答弁 生徒にとって過度な長時間の部活は人権問題になりうる、と考えている。

質問 2 中学校、小学校の図書館の1人当たりの年間貸出冊数は、それぞれ何冊か。

教育長 昨年度の貸出冊数は、中学校は8・8冊。小学校は34・9冊で、中学校のおよそ4倍となっている。

個人質問

東京2020五輪・ パラリンピックに向けて

橋本和治 議員

質問 1 今年も女子ソフトボールカナダ代表チームの強化合宿が本市で行われる。この合宿も今年で3回目。この合宿を通じて本市のソフトボールの競技人口の拡大につながることを期待する。普及推進の取り組みは。

企画財政部長 これまでの合宿ではサイン会やソフトボール教室等を実施しており、今回も、同教室に加え、市内の小・中学生との交流を実施する予定。世界の一流選手との交流を契機にソフトボールに関心を持ってもらいたい。

質問 2 東京2020五輪・パラリンピックの金・銀・銅メダルをリサイクル金属で作る「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」は、これからの持続可能社会の仕組みを作る取り組みで、大変に夢のあるプロジェクトだ。本市としても積極的に取

り組むべきではないか。
企画財政部長 本市でも、同プロジェクトの趣旨に賛同し、平成29年6月から、市役所1階ロビーに、携帯電話とスマートフォン回収箱を設置し、29年8月1日号の「広報いんざい」で、周知をしている。今後も、多くの市民の皆様にも、メダルづくりに参加してもらえるよう、「広報いんざい」への再度掲載や市ホームページで周知を図りたい。また、回収箱の増設も検討したい。



個人質問

どうなる小規模校

どうする永治小跡地

板橋睦議員

質問 学校適正規模・適正配置における大規模校の現状と対応は。

教育部長 小倉台小学校は、教室の増築工事が完成し、中央南二丁目2番地については、通学区域を内野小学校及び原山中学校に変更した。また、原小学校は平成30年度の校舎増築工事に向け、準備を進めている。

再質問 小規模校の現状と対応は。

答弁 宗像小学校の児童数は21名、学級数は通常学級4学級と特別支援学級2学級を合わせ6学級となっている。

本塾第一小学校の児童数は53名、学級数は通常学級5学級と特別支援学級1学級を合わせ6学級で、本塾第二小学校の児童数は38名、学級数は通常学級4学級と特別支援学級2学級を合わせ6学級となっている。



本塾中学校の生徒数は62名、学級数は通常学級3学級と特別支援学級1学級を合わせ4学級となっている。

再質問 永治小学校の跡地活用は。

答弁 30年2月「印西市公共施設跡地等活用方針」を策定した。旧永治小学校は、要件に該当するため、施設所管課と資産経営課において、活用に向けた課題の抽出や諸条件の整理を行っている。

個人質問

資産経営課の現状と課題

玉木実議員

質問 資産経営課の現状と課題は。

企画財政部長 公共施設等総合管理計画を基本として、適正配置実施方針を策定して施設の集約化や長寿命化を促進していく。

再質問 すべての施設が対象となるが、利用率、エリア、耐用年数等を考慮した施設の統廃合を進めるための基準はあるか。

答弁 市では老朽化し、更新時期を迎える施設、市民ニーズの変化により利用が見込まない施設、借地を利用している施設や維持管理費が高い施設は、統廃合していく方針である。

再質問 適正アクションプラン等の策定に関するプロポー



資産経営係

ザルを実施する業者は。
答弁 ただいま「二次審査」中である。

再質問 施設運営や管理方法は、直接所管課が関与するが、人員面も関わるのか。

答弁 人員面に関して直接は関与しない。しかし指定管理者制度の導入が必要な施設は検討対象である。

個人質問

高齢者の運転免許更新を

もっとスムーズに

伊藤真一議員

質問 高齢者の運転免許更新で行われる「認知機能検査」を受ける場所は、自動車教習所だけでなく、例えば健康診断の時にを行う事は出来ないか。

市民部長 「認知機能検査」は公安委員会から自動車教習所が委託されており、医師の行う認知症の診断や医療検査によるものではないため、健康診断で行う事は、なじまないと考える。

再質問 「認知機能検査」は公安委員会の行う講習を受講した検査員と、必要な設備があれば「教習所以外でも可能である」と県の公安委員会に確認している。今後は、教習所ではないもっと身近なところで、効率的に検査を行えるようにする考えはないか。

答弁 医療機関等へ「認知機能検査」の検査員を通年に渡り常駐させるのは難しいと考



える。
再質問 検査予約が満員で予約も取れない地域もあり、今後は高齢者が増えていく状況を考えると予防策を取る必要があると思うが、どうか。
答弁 現在、市内での待ち時間は約5週間と聞いている。社会情勢が変化する中で高齢化の進展による影響も鑑みながら、警察と相談していく。

個人質問

保育士を確保して

待機児童対策を急げ

軍司俊紀議員

質問1 4月1日現在、市では待機児童が133名いると聞く。「期間限定保育」をどう考えるか。

健康福祉部長 市内保育園の空き状況や保育士の確保状況を確認し、実施できるか検討したい。

再質問 保育士の確保がある」と聞くが、保育士の確保ができれば可能か。

答弁 可能であると考ええる。
再質問 各園に補助を出しても、実施すべきではないか。

答弁 市内保育園と調整し、検討したい。

質問2 落ち葉やごみがつまり、排水が十分にできず、雨が降ると道路冠水している場所があるが、清掃は十分か。

都市建設部長 道路パトロールや市民・町内会等から要望があった場合、現地を確認し、



集水桝周辺の落ち葉の清掃を行っている。

再質問 夏に向けて雑草が繁茂することが予想され、通りづらいという声が寄せられる。草刈りは十分か。

答弁 国道は、交通の支障となつている箇所から限られた予算の中で順次実施する。市道の幹線道路や主要な生活道路等は、7月と10月頃の年2回を基本とし実施している。また、その都度現地を確認し、できる範囲で対応をしている。

通学路の安全対策と

移動取締装置の導入は

岩崎成子議員

質問1 学校での不審者への対応は。

教育部長 市内全小学校1年生及び中学校2年生を対象とした防犯教室を実施している。

講師である千葉県警察本部北総地区少年センターの方の具体的な場面を想定した指導を通して、対応について学んでいる。また、各学校においては、登下校時の注意事項や緊急の際の対処法について、日頃から指導を徹底し、児童生徒に危険を予測し、回避する能力が身につくよう安全教育を進めている。また、連絡メールを積極的に活用し、情報が、保護者と迅速に共有できるように努めている。

質問2 通学路となっている市道山田・平賀線は、スピードを出す自動車が多く、交通事故等が心配だが、対応は。

置している。印西警察署に対し、地域の情報として報告する等の連携を図るとともに、今後とも交通事故抑制対策に取り組んでいく。

再質問 自動車の速度抑制効果のある「移動取締装置」の導入を関係機関に働きかけていくべきと思うが、認識は。

答弁 千葉県では現在、可搬式自動速度違反取締装置の導入について検討中。当市内における運用について警察に申し入れ等を行っていきたい。



安全な街づくりに向けて

稲葉健議員

質問1 大型車両の通行禁止規制の徹底は。

市民部長 大型車の通行禁止規制は、当市を含む県北部の広範囲な区域において、昭和50年8月1日から実施され市内全域が対象となっている。市として、規制を周知するための看板の設置等は、現場の道路状況に応じて実施していく。

質問2 市街地での速度30キロ制限の徹底は。

市民部長 引き続き交通安全キャンペーンなどで安全通行の啓発活動を行うとともに看板設置等で注意喚起していく。

再質問 あたり前のように速度規制が守られていない状況に市としての対応は。

答弁 30キロ制限の速度規制が守られず、市民から取り締まり要望を受けた場合には、印西警察署に交通指導、取り締まりを申し入れしたい。



再質問 せめて通学時間帯だけでも通学路においてはスクールゾーンと同じように規制取り締まりを強化すべきと考えるが、いかがか。

答弁 通学路の安全について、重要な課題と考えている。

再質問 ゾーン30の取り組みがあまり進んでないようだが、市の考えは。

答弁 地域の要望があれば連携していきたい。

個人質問

自転車利用マナーと

条例改正

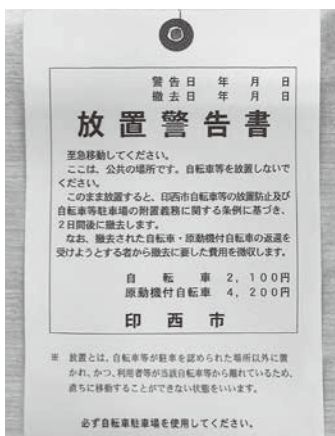
金丸和史議員

質問 自転車利用マナーが悪化しているように感じるが、どのように対処するのか。

市民部長 自転車は車両であるとの認識に基づき交通安全教室を実施。チラシ等による周知及び啓発活動を実施している。今後もマナー向上のため警察と協力しながら、教育、啓発活動に取り組みたい。

再質問 イオン付近において、放置自転車が増加しているようだが、どう対応しているか。

答弁 イオン付近やアルカ



サル付近において数十台の放置自転車が常態化している。「自転車放置防止条例」により、禁止区域を指定し、撤去等対応している。

再質問 撤去台数の推移は。

答弁 平成27年度165台、28年度179台、29年度168台である。

再質問 「自転車の安全・安心利用に関する条例」の現在の運用状況は。

答弁 基本的な交通ルールの周知、ヘルメット着用の推進等様々な交通安全施策を実施している。

再質問 過料の追加を含めた条例改正も視野に入れるべきではないのか。

答弁 次期推進計画の策定と共に、他の法令との整合性を図りながら検討したい。

個人質問

市民アカデミーで

地域づくりまちづくり

海老原作一議員

質問1 市民アカデミー事業の評価と課題は。

教育部長 教育委員会の点検・評価では、事業の目標がおおむね達成され、施策の進捗が見られると評価されている。また、今後の課題として、受講者の満足度を高めるため、プログラムの検討や役割分担の明確化を挙げている。

再質問 市民アカデミー学則に、まちづくりに生きがいを持つて取り組むことのできる人材を育成するとある。育成した人材から適任者を市民アカデミープロジェクトチームに加え、市民の立場からの意見を求めることはできないか。

答弁 プログラムの充実には卒業生等の意見も必要である。今後、プロジェクトチームに参画できるように考えていく。

質問2 いこいの湯の閉鎖前に比べ、再開後では、利用者が激減しているがどのような



ヒノキが香るいこいの湯

に分析しているか。

健康福祉部長 閉鎖前が無料で、再開後は利用者に受益者負担を求めていることが要因の一つと考えている。

再質問 利用者数を増加させるため、月間利用割引制度などの工夫が必要ではないか。

答弁 指定管理者と協議をしたいと考えている。

再質問 いこいの湯の関連備品が故障していると聞くが、修繕する考えはあるか。

答弁 指定管理者に利用実態を確認し、更新等を考える。

平成30年第2回定例会 議案と審議結果一覧

※○＝賛成、×＝反対、退＝退席、欠＝欠席、除＝除斥 ※議長(藤代武雄)は採決に加わりません。
※賛否が分かれた議案のみ掲載いたしました。

番 号	件 名	議決結果	伊藤 真一	稲葉 健	小川 利彦	玉木 実	米井 重行	櫻井 正夫	浅沼美弥子	岩崎 成子	海老原作一	近藤 瑞枝	橋本 和治	増田 葉子	松尾 榮子	山本 清	小川 義人	軍司 俊紀	金丸 和史	板橋 睦	山田喜代子	酢崎 義行	藤代 武雄
《 議 案 》 （ 市長提出議案 ）																							
議案第1号	印西市税条例等の一部を改正する条例の制定	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第2号	印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	—
議案第3号	印西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第4号	印西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
《 議 案 》 （ 委員会提出議案 ）																							
発委案第1号	平成30年印西市議会第2回定例会議案第7号 財産の取得に対する付帯決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	—

平成30年第2回定例会 全会一致(承認・可決・同意・適任・採択)議案一覧

番 号	件 名	番 号	件 名
《 議 案 》 (市長提出議案)		《 議 案 》 (市長提出議案)	
承認第1号	専決処分の承認を求めること	議案第11号	工事請負契約の締結
承認第2号	専決処分の承認を求めること	議案第12号	工事請負契約の締結
承認第3号	専決処分の承認を求めること	議案第13号	印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定
承認第4号	専決処分の承認を求めること	同意第1号	印西市監査委員の選任につき同意を求めること (小野寺浩一氏)
承認第5号	専決処分の承認を求めること	諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること (上條真由美氏)
議案第5号	平成30年度印西市一般会計補正予算 (第1号)	諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること (森園高進氏)
議案第6号	平成30年度印西市介護保険特別会計補正予算 (第1号)	《 請 願 》	
議案第7号	財産の取得	請願第30-1号	地域猫活動における飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金制度に関する請願
議案第8号	財産の取得		
議案第9号	財産の取得		
議案第10号	財産の取得		

発委案(注)

▼平成30年印西市議会第2回定例会議案第7号財産の取得に対する付帯決議 《可決》
千葉県及び独立行政法人都市再生機構から財産の取得に当たり、印西市の執行部において、下記のことについて特に留意し、市民及び当市議会に対して説明責任を果たすよう強く求める。
1 平成30年印西市議会第4回定例会までに当該財産の用途を決定し、当市議会に報告すること。
2 用途が決定した後、早期に着手できるように準備を進めること。
3 既存の建物については、解体費用相当額が減額されている

請願

ことから、市民の利便性向上を第一に考え、用途に即したものとなるよう、既存施設の活用及び土地利用について、隣接の中央駅前地域交流館との一体的活用ができるよう検討すること。

▼地域猫活動における飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金制度に関する請願 《採択》
※詳細は、16ページの建設経済常任委員会審査に掲載しています。

陳情

▼種子法廃止に伴う万全の対策をもとめる陳情 《議員配布》

補正予算の審査

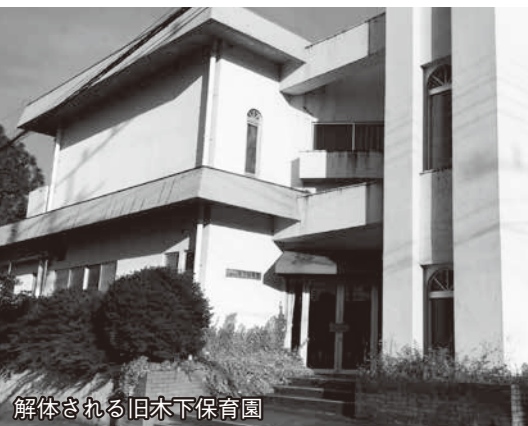
予算審査常任委員会

印西市一般会計補正予算 (第1号) 《可決》

歳入歳出それぞれ3億2971万4千円を追加し、予算総額を341億9971万4千円とするもの。

補正予算でこれをします

旧木下保育園舎の解体工事請負費として1億994万4千円を増額補正します。



解体される旧木下保育園

旧大森幼稚園舎の解体工事費及び家屋調査として1億1722万8千円を増額補正します。

イノシン棲み家撲滅のため県の特別対策事業補助金を活用し、イノシシの棲み家となる耕作放棄地等の刈り払いを行う団体を支援するため292万5千円を増額補正します。

美瀬の林公園複合遊具交換工事費として398万6千円を増額補正します。



美瀬の林公園の遊具

地域をもっと元気に

図 一般コミュニティ助成事業助成金の250万円は限度額が、また、どのくらいの町内会等が申し込んでいるか。

答 1団体250万円が限度額である。また、要望している町内会等は、次年度以降分として5団体からの要望がある。

市道を改修へ

図 市道山田・平賀線舗装改良事業の1億円の内容は。

答 工事区間は、痛みの激しかった山田寄りで、当初の400mから延伸し、1700mを改修する。

みんなの負担を解消へ

図 保育園施設管理に要する経費のうち、おむつの処理費は。

答 園児のおむつの処理を各園で5月より開始した。そのことにより、事業系一般ごみの処理費の不足が想定されるため、補正を行うものである。

生活排水をクリーンに

図 合併処理浄化槽設置事業の対象になる基数は、また、対象となる地域は。

答 この補助金は上乗せ補助であり、78基分である。また、対象地域は下水道区域を除く市内全域である。



訴訟費用を追加へ

図 観光振興対策事業に計上された弁護士費用の詳細は。

答 花火大会中止に伴う弁護士費用は、平成29年度予算では環境経済部の予算で対応した。その後、30年第1回定例会で反訴を提起し、議決の承認と併せて反訴費用等の予算の補正をした。今回は、30年3月27日に締結した法律事務委任契約書にあるその他の経費を補正するもの。

印西市介護保険特別会計

補正予算(第1号) 《可決》

歳入歳出それぞれ53万8千円を追加し、予算総額を50億982万7千円とするもの。

国のソフト仕様決定が遅れた

図 システム改修の補正予算ということだが詳細は。

答 介護認定ソフトの仕様が国の方で定まったため、システムを改修する補正予算であり、成立後業者と契約を締結し、7月末までにシステム改修し、8月より新システムを稼働する。

各常任委員会の審査

印西市議会では、全ての議案を委員会において審査することを原則としています。

6月11日に予算審査常任委員会、6月12日に文教福祉常任委員会、6月13日及び18日に総務企画常任委員会、6月5日及び14日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催しました。

委員会で行われた議案の主な質疑及びその答弁の一部を掲載します。

建設経済常任委員会に付託された議案はありませんでしたので、請願審査を掲載します。

地域猫活動に助成金を

建設経済常任委員会

【請願内容】

- 1 飼い主のいない猫を地域猫として人と共生する正しい方法を啓発してください。
- 2 地域猫活動団体等に対して、飼い主のいない猫の不妊・去勢の手術費助成金制度を創設してください。

紹介議員に対する質疑

問

飼い主のいない猫を地域猫として人と共生する方法とはどのようなものか。

答

県の地域猫活動ガイドラインでは、エサや水を与える場所を決める。トイレの設置や周辺の清掃などを行う。不妊・去勢手術を行うことで数が増えることを抑える。

る。新しい飼い主を探して飼い猫にしていく等の記載がある。

問

地域猫は、地域の理解と協力を得てというのが前提となっていると考えていいのか。

答

地域の合意を得ることが非常に重要で、無責任な餌やりとは違うということとを明確にすることが地域猫活動の原点だ。

環境保全課に対する質疑

問

えさやりに対してどのくらいの苦情件数が入っているか。

答

平成27年度4件、28年度4件、29年度3件で

ある。

問

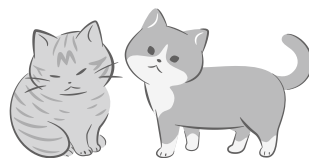
先進自治体では、手術費等の助成金制度を設けているところもある。市ではなぜ制度を作らなかったのか。

答

助成制度について検討した経緯はあるが、まず地域で解決してもらったかどうかということになり、助成金制度等を作るまでには至らなかった。

【審査結果】

●地域猫活動における飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金制度に関する請願〈採択すべきもの(賛成者全員)〉



都市再生機構事務所用地取得の付帯決議が可決

総務企画常任委員会

【議案第7号 財産の取得】

【内容】中央駅前地域交流館に隣接する都市再生機構の事務所用地を約5億2700万円で購入するもの。

【審査結果】

- 印西市税条例等の一部を改正する条例の制定 〈可決〉
- 財産の取得(7号) 〈可決〉
- 財産の取得(8号) 〈可決〉
- 財産の取得(9号) 〈可決〉
- 工事請負契約の締結〈可決〉

【付帯決議】議案第7号財産の取得は可決したが、取得する土地の用途が明示されないため、次の内容の付帯決議を可決した。

①平成30年第4回定例会までに当該財産の用途を決定し議会に報告すること。②用途が決定した後、早期着手の準備をすること。③既存施設の解体費用相当額が減額されており、市民の利便性向上を第一に、既存施設の利活用及び土地利用について、隣接の中央駅前地域交流館との一体的活用を検討すること。



子どもたちの教育

保育環境を慎重に審査

文教福祉常任委員会

【工事請負契約の締結】

【内容】児童数の増に対応し、原小中学校の中庭に、鉄骨造平屋建6教室の増築工事を、1億4364万円で契約する。

問

中庭の大部分を使って建てていくことは考えなかったか。

答

日照の問題など環境面を勘案し平屋に決定した。

【学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正】

【内容】21ある市立学童クラブのうち、5クラブに導入されている指定管理者制度を全クラブに拡大するもの。

問

いま完全導入する理由は。

答

導入済みのクラブの状況も踏まえ、民間のノウハウを十分生かせると判断した。

【審査結果】

- 印西市立学童クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定 〈可決〉
- 印西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定 〈可決〉
- 印西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定 〈可決〉
- 財産の取得(10号) 〈可決〉
- 工事請負契約の締結〈可決〉
- 印西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定〈可決〉

■平成29年度 政務活動費収支報告(平成29年4月～平成30年3月)

(単位：円)

項目 会派名・所属議員	交付額	調 査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資 料 作成費	資 料 購入費	人件費	計	返還額
至 誠										
小川 義人 松尾 榮子 近藤 瑞枝 岩崎 成子 米井 重行 稲葉 健	2,160,000	0	61,816	507,098	84,922	479,219	1,000	0	1,134,055	1,025,945
創 進										
酢崎 義行 増田 葉子 櫻井 正夫 小川 利彦	1,440,000	372,244	7,768	564,926	45,436	4,848	1,000	0	996,222	443,778
新 政										
板橋 睦 軍司 俊紀 海老原作一	1,080,000	326,659	157,138	370,548	0	33,693	127,260	0	1,015,298	64,702
公 明 党										
橋本 和治 浅沼美弥子	720,000	0	0	0	0	0	0	0	0	720,000
日本共産党										
山田喜代子 伊藤 真一	720,000	91,529	14,000	547,294	0	5,200	61,136	0	719,159	841
響(ひびき)										
金丸 和史 玉木 実	720,000	117,200	0	0	0	0	80,310	0	197,510	522,490
市 民										
山本 清	360,000	0	10,000	37,990	0	50,029	101,816	0	199,835	160,165
計	7,200,000	907,632	250,722	2,027,856	130,358	572,989	372,522	0	4,262,079	2,937,921

政務活動費収支報告の閲覧

領収書を含めた各会派の政務活動費収支報告書は、市役所1階行政資料コーナー（平成25年度分～）及び市議会ホームページ（平成27年度分～）にて閲覧できます。



平成30年第3回定例会で予定されている
一般質問は、8月24日(金)以降、ホーム
ページに掲載します。

平成29年度 政務活動費収支報告

政務活動費とは…

「印西市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派(※1)に対し交付されるものです。

交付額は、1人当たり年額36万円(年度内に異動があった場合は、月割りで交付)を会派の所属議員数に応じて交付しています。

(※1) 印西市議会では、2人以上の議員により結成することができますが、政務活動費の交付にあたってのみ、便宜上、所属議員が1人の場合でも会派名を付しています。

使途項目(解説)

調査研究費 … 会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に関する経費

研 修 費 … 会派が研修会を開催するために必要な経費及び団体等が開催する研修会の参加に要する経費

広 報 費 … 会派が行う活動及び市政について住民に報告するために要する経費

広 聴 費 … 会派が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費

資料作成費 … 会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

資料購入費 … 会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

人 件 費 … 会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費

※交際費的(慶弔費等)な経費や政党活動、選挙活動などには支出することはできません。



議会のしくみを学ぶ

市民アカデミー 模擬議会を体験

7月5日、平成30年度市民アカデミー26名のメンバーによる模擬議会が開かれました。

模擬議会開催に先立ち、市役所5階の会派室、委員会室、全員協議会室、議場を見学。

議場では、「貴重な体験です」と議長席や登壇席などで思い思いに記念撮影をする姿も。

その後、自分の名前の入った議席に座り、中本久和議長の開会宣言によりスタート。

議案審議では「議案第1号 議会の仕組みについて」、初めに提出者である議会事務局の職員から提案理由の説明があり、その後質疑応答と進



議長 中本 久和



兼業はできる。議員報酬は月額、議長46万円、副議長39万

は必要ない。

請願が日本国憲法16条の「請願権」に基づくものであるのに対し、陳情は法律上保証された権利として行使するものではなく「事実上の行為」にすぎない。陳情を受けた側に処理する義務が生じるものではない。



永野 修 議員

間 地方では議員のなり手がなく困っていると聞く。そこで、印西市議会議員の兼業は可能か、また、報酬の状況は。

答 兼業禁止規程に触れない

模擬議会を体験して

傍聴に行き、議会だよりを読む

議場に入り指定の席に座ると、此処が選挙で選ばれた市民代表の方達が、市政について様々な事柄を審議・執行する場と実感し、身の引き締まる思いでした。又私は質問者として、予め原稿の用意はあるものの、挙手後に指名され起立した時の緊張感は、今も覚えています。

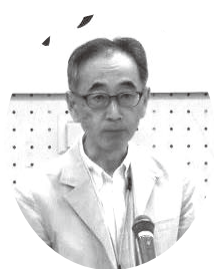


山崎 幸子 議員

この貴重な体験が、少しでもプラスになればと考え、傍聴に行くこと、議会だより等をより丁寧に読むこと、この二つをまず心掛けようと思っています。

身近な市政に関心を

議場に入り、自分の名札のある議員席に座った瞬間、何とも言えない緊張感に全身が包まれました。そして、人口10万人を超えた印西市の市政に携わる方々の日頃の奮闘ぶりが目に浮かんできました。



持倉 等 議員

市議会の仕組みや役割を学び、住みよい街づくりのために、市議会で一層活発な議論が行われることへの期待が高まりました。同時に、市民一人一人が、生活に身近な市政に少しでも関心を持つことの重要性を再認識した貴重な体験でした。

間 一般質問の際、議員によって質問・答弁の流れが違う理由は。



林 典子 議員

円、常任委員会委員長38万円、その他は37万円。

答 質問方法は、3つある。「一括方式」は、登壇し一括して質問を行った後、執行部が登壇して一括して答弁するもの。「二問一答方式」は、発言席から一項目ずつ質問、答弁を繰り返すもの。「登壇一問一答方式」は、初めは登壇し一括して質問を行った後、一問一答方式で質問、答弁を繰り返すもの。

間 予算、決算はどのように審査されるのか。

答 予算は3月の定例会に提出され、予算審査常任委員会で審査された後、本会議で採決。

決算は9月定例会に提出され、決算審査特別委員会で審査された後、本会議で採決。



押田 正雄 議員

この模擬議会では、次のような質疑応答がありました。

議案質疑

み、最後に起立採決により全会一致で可決されました。最後に、森文義副議長が登壇し、感想が述べられました。

市議会の議場で実際に経験したことにより、議会を身近に感じていただけたと思います。

要望の実現に議会を活用

副議長 森 文義

1. 議会ではまだ紙に頼る古い体質だ。
2. 女性議員が6名。女性の比率が少ない。
3. 議場等の車いす対応、手話通訳の配置などバリアフリーに課題があるのではないか。
4. 陳情や請願について学んでみて、これまで町内会や団体等の要望を、市役所の担当窓口等をお願いしてきたが、今後は、議会への請願として出したほうが通るのではないかと思った。



感想



山崎 幸子 議員

間 請願と陳情の違いは。

答 請願は議員による紹介が必要だが、陳情は議員の紹介

請願・陳情書の提出ができます。詳細は議会事務局まで。



お知らせ

委員会視察報告

議会報告会を開いて
市民と一緒にまちづくり

議会運営委員会

平成30年1月29日、30日に行った行政視察は、委員8名、副議長、事務局2名が参加しました。

岩手県久慈市は、NHKの「あまちゃん」人気で名が知られ久慈琥珀は特産品。人口約3万6千人。市は東日本大震災による大津波、更に5年後の8月には台風10号による豪雨と2度の大災害に遭う。この経験と教訓を活かし、市議会災害時対応マニュアルを作成。被災直後には災害対策連絡会議を設置、ICT（情報通信技術）を活用し、チーム議会で組織的に行動しました。全議員所有のタブレットで情報共有を進めることができました。

青森県八戸市は、国際貿易拠点として発展し人口約23万1千人の中核都市。市民に開かれた議会を目指し「議会改革推進委員会」を設置、「議会基本条例の制定」、「議会報告会の開催」に取り組んでいます。報告会は年2回開催し会場設定も資料準備も議員が行っています。市民と議員が情報、意見を交換し、一緒にまちづくりを進めています。



女性議会と市民意向調査の
実施に向けて

議会改革推進特別委員会

議会改革推進特別委員会では、平成30年度に予定している女性議会の開催と市民意向調査の実施に向け、具体的なノウハウや留意点等の情報収集を行うため、30年4月25日から27日にかけて、石川県加賀市議会、愛知県豊田市議会及び犬山市議会を訪問し、視察研修を行いました。

今回の視察では訪問先の議員の方々と率直でオープンな意見交換や議論を交わすことができ、有意義な視察を行うことができました。

加賀市議会は、議会改革の一環として、「市議会に対するアンケート調査（意向調査）」と女性議会を複数回実施し、特に女性議会は議会単独主催

で開催しています。**豊田市議会**は、「議会に関する市民意識調査」を3回実施しており、今後も定期的に意識調査を実施する予定となっています。

犬山市議会は、これまで「一日女性議会」（市主催）を2回開催し、直近の開催は30年2月14日でした。



犬山市の一日女性議会
（提供：犬山市）

委員会視察報告

見出しは短く 写真は大きく

議会だより編集委員会

議会だより編集委員会では、平成30年1月22日から23日まで、町村議会広報全国コンクールにおいて、度々表彰をされている宮城県七ヶ浜町、岩手県金ヶ崎町を訪問し、視察研修を行いました。

七ヶ浜町議会だよりの編集に関する基本的な考え方は、常に住民が読むものであることを念頭に置き、読みやすく、分かりやすく、親しまれるものにするということです。

金ヶ崎町議会だよりの編集モットーは、ありのままに分かり易く、町民が親しみを持てる紙面を追及することです。

金ヶ崎町で、印西市の議会だよりを評価していただいた



結果、以下の4点の指摘を頂きました。①一般質問で見出しにした内容を最初に持つてくる。②見出しの長さは15文字程度に。③「について」「何う」は不要。④写真が少ない。指摘事項については、今後の編集に積極的に取り入れていきます。

東京都稲城市議会

福祉文教委員会が

視察に来庁

平成30年7月13日（金）、東京都稲城市議会福祉文教委員会の議員6名、事務局2名が視察に訪れました。

視察内容は、「校務支援システムについて」でした。藤代議長から歓迎の挨拶、教育センターの担当者が事業説明を行いました。

我孫子市議会

会派「清風会・公明党」が視察に来庁

平成30年7月17日（火）、我孫子市議会 会派「清風会・公明党」の議員10名が視察に訪れました。

視察内容は、「中央学校給食センターについて」でした。藤代議長から歓迎の挨拶、中央学校給食センターの担当者から事業説明を行い、施設内を見学していただきました。

編集後記

本定例会開催中に歴史上初めて米朝会談が実現し、世界平和に大きく貢献したと報じられています。

この議会だよりが発行される8月15日は、終戦の日で、昭和57年に、日本政府が戦争を知らない世代に戦争の経験と平和の意義を伝えるため、「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」として定めたものです。

人類が、戦争の悲惨な経験と平和であることの意義をかみしめて、誤った道を選択しないよう願っています。（小川）

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 酢崎 義行 |
| 副委員長 | 海老原 一作 |
| 委員 | 伊藤 真一 |
| 委員 | 稲葉 健 |
| 委員 | 小川 利彦 |
| 委員 | 玉木 実 |
| 委員 | 米井 重行 |
| 委員 | 浅沼美弥子 |

市民の声

『君の票は。』

印西中学校卒

佐藤 紅実



「紅実、選挙行つたの？」

この言葉を聞くと、なぜ選挙に行かなければならぬのかと思ってしまう。なぜ、18歳からの選挙制度ができたのか。投票する意味はあるのか。20歳になった今改めて考えた。18歳から選挙権が与えられるのは、少子高齢化が関係してると思った。

今は、携帯を開けばネットニュースがすぐに見られる世の中であり、簡単に情報を手に入れることができる。調べてみると50〜70歳の有権者が多いことが分かった。若い人と高齢者のニーズはそれぞれ違い、有

権者を多くしたからといって若年層の投票率が上がらなければ意味がないと思う。

票を得たい候補者は高齢者に向けた政策を打ち出し、当選確率を上げようとするように思える。10〜40歳代といったこれからの日本を担っていく人達への政策が弱くなり現状維持するためだけの保守的な政策になっていくのではな

いかと思う。このような現状を私たちのような若い世代が理解すべきだと思う。いや、理解する努力が足りないかもしれない。だからこそ若い世代の私たちは積極的に今の日本の政策について真剣に考えなければならぬと思う。そうすれば結果的に私たちへの政策が増えて過ごしやすくなるはずだ。例えば選挙は募金みたいなものだ。一人一人が小さな額でも何百人分も集まれば大きな額になる。自分の票も小さな一票だが日本の未来のため、自分の未来のためにも動いて欲しいと思う。私は選挙に行き、自分のためにも票を入れた。君の票は…？

議会を傍聴してみませんか

第3回 定例会会期予定及び日程

次の定例会は、8月31日(金)から9月28日(金)までの会期予定です。

午前10時からとなりますので、5階議場にお越しください。

なお、都合により変更になる場合があります。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】

☎ 0476(33)4614



いんざい君©
2011 Inzai City

日	月	火	水	木	金	土
8/19	8/20	8/21	8/22	8/23	8/24 議会運営 委員会	8/25
8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31 本会議 (議案上程)	9/1
9/2	9/3 本会議 (会派代表質問)	9/4 本会議 (会派代表質問)	9/5 本会議 (個人質問)	9/6 本会議 (個人質問)	9/7 本会議 (個人質問)	9/8
9/9	9/10 本会議 (個人質問)	9/11 決算審査 特別委員会	9/12 決算審査 特別委員会	9/13 決算審査 特別委員会	9/14 予算審査 常任委員会	9/15
9/16	9/17 敬老の日	9/18 総務企画 常任委員会	9/19 文教福祉 常任委員会	9/20 建設経済 常任委員会	9/21	9/22
9/23	9/24 秋分の日	9/25	9/26	9/27 議会運営 委員会 正副委員長議	9/28 本会議 (議案の採決)	9/29